

南街公民館・市民企画運営講座 街づくり懇談会

「まずはママ・パパのために つながりの子育て」

● 第四回「大人も心地よくなる絵本の読み聞かせ」

市民企画運営委員

2023年1月10日

2022年度第四回標題講座が、1月10日に南街公民館202号室で開催されました。講座は、井上様(絵本の会講師)、大友様(絵本の会講師)、高橋様(絵本の会会員)にお願い致しました。

◎ 講座名

「大人も心地よくなる絵本の読み聞かせ」

(おすすめ絵本の読み聞かせや、輪になっての子育てフリートークなど、絵本について語り合う活動のお話)

◎ 講師紹介

井上和美氏 (絵本の会講師)
出産後、孤独を感じていた時に、故・木村文代氏と絵本の会に出会い、絵本の力を知る。図書館や小学校のおはなし会で、おはなしや絵本の読み聞かせをしている。絵本・児童文学研究センター正会員。 好きな絵本は「海べのあさ」
大友邦子氏 (絵本の会講師)
新米ママ時代、絵本の会で木村文代氏の指導により絵本の楽しさと奥深さを実感。公民館保育者を経て、市内子育て支援施設で保育士として勤務。絵本を介した出会いとつながりを大切にしている。 好きな絵本は「もりのなか」
高橋千栄氏 (絵本の会会員)
子どもが3歳の時に絵本の会に出会う。会で科学絵本を知り子どもとの楽しい時間が増え、絵本のある子育ての楽しさを実感。現在小3男子の子育てをしながら、読み聞かせボランティア活動中。 好きな絵本は「このよでいちばんはやいのは」



高橋 千栄氏	お話 絵本の会会員	大友 邦子氏	お話 絵本の会講師	井上 和美氏	お話 絵本の会講師
-----------	--------------	-----------	--------------	-----------	--------------

★会場



総司会
南街公民館 尾又様



第四回司会
企画運営委員 荒畑様



★読み聞かせを披露

1. 乳幼児の絵本(大友講師)

「もりのなか」(福音館書店)



2. 科学の絵本(高橋講師)

「いとでんわ」(福音館書店)

「じゃぐちをあげると」(福音館書店)



3. 昔話絵本(井上講師)

「かさじぞう」(福音館書店)



4. 絵本の紹介と地域活動について(フリートーク)



(大友様)3カ月検診で絵本をあげている。

絵本はボール紙で、かどを丸くしてあるため、危なくない。

小さい子は食べ物の絵本が好き。

(高橋様)「のりまき」「うどんできた」なども紹介。

(井上様)2～3才から小学校前が絵本のゴールデンタイム。

絵本で想像力が養える、聞ける姿勢が作れる。



紹介された絵本の数々

「パンだいすき」「いちご」「ふゆのき」「ころころころ」「おつきさまこんばんは」
「どうぶつのおやこ」「ゆきのひのうさこちゃん」「はなをくんくん」

「このよでいちばんはやいのは」「てぶくろ」「三びきのやぎのがらがらどん」
「三びきのこぶた」「ももたろう」「ゆきむすめ」 など

★グループワーク

(A 班)



(B 班)



ブレインストーミングで感想、希望、どんなことをしたい、
応援、協力、地域での活かし方、などを話し合い。



付せんに書き込んだ意見を、
代表者が取りまとめ、班の意見
として発表。



東大和市立南郷公民館 市民企画 街づくり懇談会

「まずはママ・パパのために つながりの子育て」

第4回 「大人も心地よくなる 絵本の読み聞かせ」

東大和市立中央公民館保育室付きサークル「絵本の会」

講師 井上和美 大友邦子

会員 高橋千栄

「絵本の会」は、1985年に行われた中央公民館の講座から生まれました。

講座に参加したメンバーが自主サークルを立ち上げ、講座で講師を務めた 故・木村文代氏に
継続して講師を依頼し、中央公民館保育室付きサークルとして活動が始まりました。

木村文代氏は5年ほど前に旅立たれましたが、長く会員として在籍していた大友と井上が「絵本の会」を託され、木村氏の、絵本に対する思い、地域の子どもたち、子どもと関わる大人たちへの
思いを引き継いで、現在も月3回、木曜日の午前中に中央公民館で活動しています。

現会員はもちろん、過去に在籍していたメンバーの中には、保育園や幼稚園、出張かるがも、小学校、図書館、児童館など、それぞれの場所で絵本を届ける活動をしている人たちがいます。

絵本の読み聞かせを通して、子どもたちと、大人と、地域とつながって行けたらと思います。

中央公民館保育付きサークル

絵本の会

子どもに与える絵本に悩んでいる、ママさん、パパさん。
たくさんある絵本だからこそ 「子どもにとって良い絵本ってどんな本？」
「何を基準に絵本を選べばいい？」
「なぜ、最後まで絵本をきいてくれないの？」など、

そんな疑問を一緒に話してみませんか？
小さい子どもだけでなく、小学生のお子さん向けにも幅広く絵本を紹介しています♪

幅広い年齢層の会員がいるので、子育ての悩みなども話せます☆

見学だけでも、大歓迎！気軽に連絡お待ちしております♪

保育利用は9カ月から出来ます！
もちろん、同室での参加もできます♡

場所：中央公民館
日時：毎週木曜日（月3回）10時～12時
会費：1,000円/月（別途、保育料有り）
※見学は無料です。

1回1,000円で保育体験も出来ます。
保育室が気になるけど、不安な方は、こちらも利用してみてください。

見学の相談、申し込み、活動日の確認の連絡はこちらから→
(ehonnokaihiigashiyamato@gmail.com)



代表→前田 尚子（080-5409-8750）

保育室の様子や、活動内容などを載せています→



**保育付 南街公民館市民企画運営講座 街づくり懇談会「まずはママ・パパのために
つながりの子育て」進行表**

1月10日	第4回	大人も心地よくなる絵本の読み聞かせ
9:00	職員・企画委員	学習室設営 机・椅子・アンプ・マイク・プロジェクター・電源ドラム・スクリーン・ホワイトボード・ホワイトボードマーカー・テーマと講師名の掲示・暖房・カメラ・手指消毒・備品消毒セット・衝立・講師お茶・出席名簿・名札・鉛筆・記録用紙
9:30	講師対応担当(当日司会)、講師受け入れ	
9:30	受付担当、受付開始	
9:30	保育者、保育室準備開始	
9:45	保育室受け入れ開始	
10:00	尾又	おはようございます。南街公民館職員の尾又と申します。本講座は市民企画運営委員方式となっておりますので企画委員に司会をお願いします。高田さんお願いします。
10:00	司会 開会 2分	皆さんおはようございます。私は、本日の司会を務めさせていただきます、市民企画運営委員の高田です。どうぞよろしくお願いいたします。私以外の企画委員を紹介します、荒畑さん、岡田さん、織田さん、津嶋さん、松本さんです。どうぞよろしくお願いいたします。 本日は保育付 南街公民館市民企画運営講座 街づくり懇談会「まずはママ・パパのために つながりの子育て」にご参加いただきましてありがとうございます。 本講座は南街公民館で長年取り組んでおります、市民の手による街づくりのための講座です。 「つながりの子育て」をキーワードに1回目は、脳科学の立場から人とつながる事の大切さについて、講師のお話を伺いました。2回目以降は地域のつながりを大切にしたい地域活動団体のお話を聞き、講義の後にはグループに分かれ、その回ごとの地域活動について、感想や内容への希望、協力の気持ちなどを話し合ってください。 最終回には、「地域でこんなふうにつながりたいな。こんな子育ての輪が欲しいな。」ということについて、グループで話し合いたいと考えております。地域の子育て環境をより良くするために、様々な話し合いたいと思いますので、どうぞ最後までご参加ください。
	司会 講師紹介 1分	第4回目のテーマは「大人も心地よくなる絵本の読み聞かせ」、内容は「おすすめ絵本の読み聞かせや、輪になっての子育て古トークなど、絵本について語り合う活動のお話。」としました。 お話は「絵本の会」講師井上和美さんと大友邦子さん、会員の高橋千栄さんをお願いしました。3人の方のプロフィールを読ませていただきます。チラシ裏ですが、井上さんは「出産後、孤独を感じていた時に、故木村文代氏と絵本の会に出会い、絵本の力を知る。図書館や小学校のおはなし会で、おはなしや絵本の読み聞かせをしている。絵本・児童文学研究センター正会員。好きな絵本は『海べのあさ』。大友さんは「新米ママ時代、絵本の会で木村文代氏の指導により絵本の楽しさと奥深さを実感。公民館保育者を経て、市内子育て支援施設で保育士として勤務。絵本を介した出会いとつながりを大切にしている。好きな絵本は『もりのなか』。高橋さんは「子どもが3歳の時に絵本の会に出会う。会で科学絵本を知り子どもとの楽しい時間が増え、絵本のある子育ての楽しさを実感。現在小3男子の子育てをしながら、読み聞かせボランティア活動中。好きな絵本は『このよでいちばんはよいのは』」。 絵本の会の皆さんには、最初に絵本の読み聞かせをお願いしております。子どもだけでなく、大人の心も心地よくしてくれる絵本の力を、まずは体験していただきたいと思います。絵本の読み聞かせの後、活動についてお話いただきます。それではよろしくお願いいたします。
10:10	絵本の会	絵本の読み聞かせ及び事例発表

11:10	司会	絵本の会の皆さん、ありがとうございました。それでは、グループワークに入ります。ただいまのお話を聞いて、感想や内容への希望、参加した時にどんなことをしたいとか、子育て応援を考えていらっしゃる方は、どんな協力をしたいなどや、地域での生かし方など、色々お話いただけたらと思います。最後の10分で各班で話されたことの中で、ぜひほかの班の方たちにも聞いて欲しいということを全体にお話しいただきたいと思います。発表はご本人でも、その内容を推薦したい方でもどなたでも構いません。
11:50	司会	グループワークお疲れさまでした。それでは、これはぜひ、ほかの班の方にも聞いていただきたいという事を1つずつで結構ですので、A班から発表してください。B班お願いします。C班お願いします。D班お願いします。E班お願いします。
11:59	司会 閉会	それではこの辺で本日の講座を修了させていただきます。絵本の会の皆さんに盛大な拍手をお願いいたします。 次回は1月17日「子育ての困りごとをシェア」をテーマに0歳児親子サロンおやがめこがめスタッフの一色由紀子さんと山崎喜美子さんをお招きしております。まだ定員に空きがありますのでお知り合いをお誘いいただければと思います。南街公民館にお申し込みの上、ご参加ください。 それでは、保育室にお子さんをおあづけの方は、お迎えに行ってください。そのほかの方は、机・椅子の消毒と、壁側への片づけをお願いいたします。本日は誠にありがとうございました。

高岸治人氏 （玉川大学脳科学研究所准教授）
他者への思いやりや信頼感といったヒトの向社会性における脳や遺伝子の働きについて研究。2011 年北海道大学大学院文学研究科博士課程終了。博士（文学）。日本学術振興会特別研究員 PD（東京大学大学院医学系研究科）のち、13 年より玉川大学脳科学研究所に所属。
棚橋早苗氏 （たき viva! 代表）
フリーランス・デザイナー、武蔵野美術大学・明星大学 非常勤講師、「たき viva!」代表。 仕事では紙媒体のデザインを中心に、地域ではコーディネーターなどもしている。活動では「自然と人間の共生」を目標にデザインにできることを模索中。フィールドワークと自然からのものづくりを軸に、壁画、巨大リース、しめかざり、ツリーハウス制作、野生の鹿皮で小物作り、子どもワークショップ（自然観察、火おこし、竪穴式住居、造形など）、タヌキ調査などを行う。
KJ 氏 （ヒガシヤマト未来基地代表）
2022 年 7 月に創刊された東大和をもっと楽しむためのフリーマガジン「ヤマクラ」編集長。 ヒガシヤマトみらい基地は、子ども達の郷土愛を醸成するために 2017 年に発足。以降全ての企画を代表として立案し実行に移しています。東大和在住、小学 6 年生の子を持つ父親でもある。
山本尚幸氏 （東大和市狭山緑地雑木林の会代表）
1960 年小樽市生まれ。山歩きや自然に興味があり、2015 年より雑木林の会の活動に参加。 会のモットー「遊び心を大切に」を心に刻み、2 匹の猫にかしづきながら湖畔で暮らしています。
小倉安洋氏 （空堀川を考える会代表）
20 年前に蔵敷公民館の環境講座「空堀川を考える」の受講者により発足したグループが「空堀川を考える会」です。以来、河川愛護団体として、河川清掃、水質調査、放射線調査、生きもの調査、川まつりなど「いい川づくり」を中心に、野火止用水を含め流域全体を視野に入れ「いいまちづくり」にも参加しています。
井上和美氏 （絵本の会講師）
出産後、孤独を感じていた時に、故・木村文代氏と絵本の会に出会い、絵本の力を知る。図書館や小学校のおはなし会で、おはなしや絵本の読み聞かせをしている。絵本・児童文学研究センター正会員。 好きな絵本は「海へのあき」
大友邦子氏 （絵本の会講師）
新米ママ時代、絵本の会で木村文代氏の指導により絵本の楽しさと奥深さを実感。公民館保育者を経て、市内子育て支援施設で保育士として勤務。絵本を介した出会いとつながりを大切にしている。 好きな絵本は「もりのなか」
高橋千栄氏 （絵本の会会員）
子どもが 3 歳の時に絵本の会に出会う。会で科学絵本を知り子どもとの楽しい時間が増え、絵本のある子育ての楽しさを実感。現在小 3 男子の子育てをしながら、読み聞かせボランティア活動中。 好きな絵本は「このよでいちばんはやいのほ」
一色由紀子氏 （0 歳児親子サロンおやがめこがめスタッフ）
東大和市公民館保育室の保育士として、30 年近く子ども達の成長を見守りながら、子育て中の母親の支援をする。グシュタルトセラピー・腸もみセラピー・エンジェルンダイスカラーセラピーの資格を習得。 現在は、東村山ファミリーサポートセンターの提供会員として子育て支援をしている。
山崎喜美子氏 （0 歳児親子サロンおやがめこがめスタッフ）
0 歳児親子サロンおやがめこがめ発足から関わる。東大和在住歴 30 年。東大和市公民館保育者・学童支援員・東大和子ども劇場・東大和七森プレーパーク・雑木林を楽しむ会に所属。【文化・芸術・自然・遊び】の力で、人と人がつながれるような面白いイベントを企画することが大好き。

まずはママ・パパのために つながりの子育て

コロナで人のつながりが作りにくくなって3年、この生活が当たり前になってしまっていないですか？ 当たり前になっていることを変えていくことは勇気がいるけれど、そこには慣れたものを心地よいと感じる脳の仕組みがあります。人の行動の仕組みを理解していくと、本来人にとっての快適な行動が見えてきます。そして人の輪の中でこそ人間らしい心の豊かさや大人も子どもも癒される大事な時間があります。まずはママが笑って過ごせる、パパが元気に家族に向き合えるようになる、楽しい心地よい体験をしてみませんか？

東大和で地域の子育て活動している方たちと、「人とつながっていくことの楽しさ」を体験しながらこの街での育ちあいの良さを一緒に体感してみましょう！ 子育て支援の居場所をお手伝いしたい方も歓迎です。保育付の方は連続でご参加ください。夫婦での参加歓迎です。保育付でない方は単発で参加できます。

第2回以降は、グループで、講師からの情報についてあれこれおしゃべりしたいと思います。まずは参加する時間を楽しみましょう。

場 所：南街公民館 202号室

定 員：25人（申込み多数の場合は保育室利用者優先の上抽選）

日にち・内容：下表のとおり（毎回火曜日 全6回）

時 間：午前10時～正午

回	日時	テーマ	活動の紹介とおしゃべり	講師
1	11/29（火）	人とのつながりを科学する	人とのつながりを支える脳のはたらきについて解説、脳科学の立場から人とつながることの大切さのお話	高岸治人氏（玉川大学脳科学研究所准教授）
2	12/ 6（火）	子どもたちの未来を作りたい	焚火を通じての出会い、つながり、交流を楽しんでいる活動のお話／アートやデザインを使い、子どもたちの豊かな感性を育てている活動のお話	棚橋早苗氏（たきVIVA！代表）／KJ氏（ヒガシヤマトみらい基地代表）
3	12/13（火）	森と川で 自然を愛する心と感性を育む	環境保護活動を通して狭山緑地や空堀川での豊かな自然を体験するお話	山本尚幸氏（東大和市狭山緑地雑木林の会代表）／小倉安洋氏（空堀川を考える会代表）
4	1/10（火）	大人も心地よくなる絵本の読み聞かせ	おすすめ絵本の読み聞かせや、輪になっての子育てフリートークなど、絵本について語り合う活動のお話	井上和美・大友邦子・高橋千栄氏（絵本の会会員）
5	1/17（火）	子育ての困りごとをシェア	赤ちゃん同士大人同士が会って、のんびりお話しする活動のお話	一色由紀子・山崎喜美子氏（0歳児親子サロンおやがめこがめスタッフ）
6	1/24（火）	子育ての輪を作ろう！	地域でこんなふうにつながりたいな。こんな子育ての輪がほしいな。	

保育について：定員12人（0歳児は3人まで）令和4年2月22日生～就学前の幼児

（定員を超えた場合は、保育室未経験者優先で抽選）

11月22日（火）午前10時～11時30分 慣らし保育・オリエンテーション

1月31日（火）午前10時～正午 保育懇談会・2月14日（火）記録集製本

申込み期間：9/1（木）～11/15（火）（除日・月・祝日）午前8時30分～午後5時

☑申し込み可 nangaikominkan@city.higashiyamato.lg.jp

申込み・問合せ：南街公民館 Tel.042-564-2771